

# 富士山山行報告

2009 年 9 月 19 日、20 日

メンバー M3 大橋  
M2 仙田  
M1 今村

## 行程

19 日

河口湖口五合目 11:00—15:45 本八合目トモ工館

今回は富士山頂で御来光を拝みたいというメンバーが集まって、オフシーズンとなり登山客の減る 9 月の連休に計画を立てました。



19 日の 6:30 に赤門に集合した後レンタカーで約 3 時間で河口湖口五合目に到着しました。が、そこから準備に時間がかかり、結局出発するのは 11 時頃になりました。

登山口の時点で既に標高が 2300m あり、河口湖方面が一望できました。歩き始めはしばらく平坦な道が続き、馬の糞(登山口から最高で七合目まで乗馬で登らせる業者がいます)が沢山落ちていました。地面は火山灰で、普段の岩っぽい登山と違い新鮮で、楽しかったです。



六合目あたりから登りとなり、力の逃げていく砂地とあいまって、登りにくさを感じるようになってきました。まただんだんと空気が薄くなって息があがりやすくなり、皆苦労しました。

この日は雲はあったものの遠くの山まで望むことができ、今までに登った山々を確認することができたのは爽快でした。



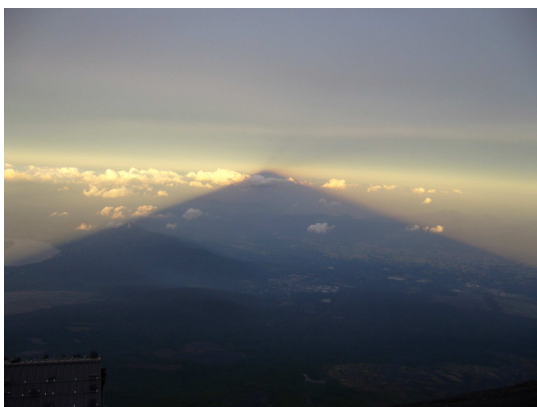
そして登り始めてから約 5 時間で本八合目にあるトモ工館に到着しました。



到着したらまず夕食の準備をしました。標高が高いのでお湯が沸きにくい上、強風でガスが消えそうになったりしましたが、とてもおいしくご飯を炊くことができました。



またちょうどこの頃、影富士を見ることができました。天気恵まれ、山頂の影が房総半島にかかるのはっきり見えました。

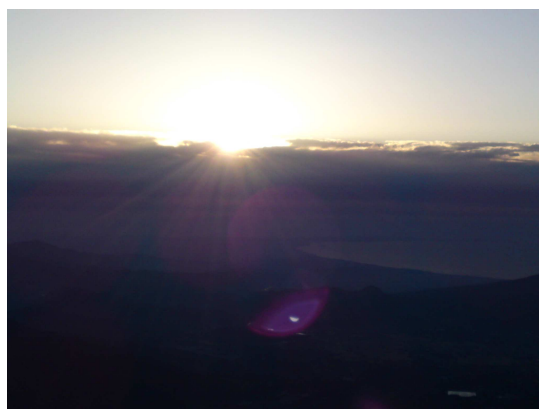


翌朝は2:30起床の3:00出発で御来光を山頂で拝む計画だったので、早めに就寝しました。しかし3人とも高山病のようなもの(頭痛、呼吸困難)に見舞われ、よく眠れませんでした。

20日

本八合目トモ工館 8:20—9:30 山頂—10:30 剣ヶ峰—山頂 11:20—11:50 本八合目トモ工館 12:50—15:15 河口湖口五合目

2:30に起きると外は強風で、他の山頂御来光ツアーも全て中止となっていました。我々も調子が万全でなかったのも、山頂での御来光はあきらめ、日が昇ってから再度方針を決めることとしました。



朝になると風も多少弱まったので、体調不良を訴えていたM1 今村は小屋で待機とし、M3 大橋とM2 仙田で山頂まで往復することとしました。出発は大分遅くなって8:20頃となり、それから1時間ほど登って山頂に到着しました。



山頂ではお鉢周りをし、約1時間半で一周しました。風が強かったです。途中小富士を見ることができました。



最高地点である剣ヶ峰には、今は無人となった観測所がありました。



そして一周したのち下山し、小屋に戻りました。小屋で荷物をまとめた後、下山し始めました。富士山では登山道と下山道が分かれており、下りはずっと火山灰の砂地でした。目に砂が入ったり鼻水が出たのは厄介でしたが、速く下ることができました。



およそ 2 時間半で下山し、休憩を取った後に

レンタカーで本郷まで戻りました。

9月の富士山は7、8月より登山者は減るもののまだ相当数おり、営業中の小屋も多かったのが予想外でした。

今回の山行では富士山頂に達することはできませんでしたが、M1 今村が登れなかった点、頂上では御来光を拝めなかった点は次回の課題とし、また機会があれば挑戦できたらと思います。